

# SHOKOKAI NEWS



令和5年つつじ祭りの賑わいと満開のつつじ(日吉神社)

- P.1 — 地蔵祭実行委員会挨拶
- P.2 — 次の飛躍へ! [ 合資会社 中村製粉 ]
- P.3~4 — 商工会トピックス
- P.5 — HOT NEWS!!
- P.6 — JUMP UP! [WIZARD OF OZU]
- P.7 — 地蔵祭事前告知・商工会館移転告知

05  
2023.6

## 2023年 「大津地蔵祭」が開催決定!!



昨年の地蔵祭は開催直前まで実施する方向で準備を進めておりましたが、新型コロナウイルス変異株の急速な拡大により、中止を余儀なくされました。しかしながら、夏の風物詩として親しまれている伝統行事であり、2年もの間中止したことなどから、花火の打ち上げは11月19日に延期し実施される。秋の夜空に久しぶりの800発の花火は歓声と拍手に包まれました。

本年は、去る5月1日大津地蔵祭実行委員会が開催され、会場は熊本地震以前に開催されておりました  
**大津町役場周辺や大津商店街を歩行者天国として開催される見込み**となりました。

**開催日** 8月23日(水)~24日(木)

ステージイベントや夜店そして花火打上などが予定されております。



会員皆様のご協賛を頂ければ幸いです。何卒よろしくお願い致します。

### 大津町商工会 会館移転のお知らせ

令和5年度通常総会でご承認いただきました商工会館移転につきまして、令和5年7月下旬をめどに移転することといたしました。移転先の旧包括支援センターは大津町の施設で知名度があり、商店街に位置しており、所在地も分かりやすく、どなたでも来館しやすい好立地となります。

これからも大津町と連携し、皆様方への支援を積極的に展開してまいりますので、今後ともご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。なお、現在使用中の会館は各種会議や講習会などの開催場所として利用してまいります。

**移転先** 〒869-1233 菊池郡大津町大字大津1232番地2  
※電話番号・FAX・メールアドレスなどに変更はございません。





# 次の飛躍へ!

## 合資会社中村製粉

大津町の企業を直撃インタビュー! 進化を続ける中村製粉の新商品に注目。



1 自ら機械を動かし、常に新しいアイデアを追い求める中村和弘さん  
 2 話題の介護食シリーズ  
 3 工場跡のカフェ「水車物語」に残る水車

**長年の製粉技術と柔軟なアイデアの融合**  
 この介護食は崇城大学との共同開発。同大学との連携は三度目で、初めて一緒に取り組んだのは離乳食だ。きっかけは熊本地震の際、避難所で離乳食が不足しているという耳にしたこと。「調理施設がなくても、水を混ぜるだけで簡単に作れる離乳食がほしい」。すでに同大学の研究室と開発に乗り出し、米粉と機能性野菜を配合した「おこめとやさしい離乳食」を完成させた。

**食の未来を見据え、ヒット商品の種をまく**  
 新商品のアイデアは尽きず、現在も商品化間近のストックが複数ある。ただ、時にはその斬新さゆえに「消費者に理解されないよ」という声も受けるという。しかし、中村さんは流行に追随するような商品ではなく、むしろ新しい食文化を提案するような商品の開発に重きを置く。「今すぐ売れなくても、後継の代にヒットするものを揃えておきたい。その種まきなんです」。

**旨み成分を豊富に含んだ介護食を開発**  
 銅銭糖の原料「落雁粉」やだんご粉の製造で知られる中村製粉。この度、県産の米粉を使った介護食を開発した。お湯で溶かすだけで簡単に使え、忙しい介護の現場でも手間をとらない。  
 米粉に牛深産アジの煮干し粉末を配合した「海の介護食」、菊池産のしいたけ粉末を配合した「山の介護食」の2種類。いずれも旨み成分を豊富に含んでいるのが特徴で、介護食に「ちよい足し」するだけで味が深みが増す。その豊かな風味には、ピア・パレスみいけでフレンチを提供するシェフ・三池寿誉さんも太鼓判を押し、一部のソースの隠し味として採用しているほどだ。

その間に現社長・中村和弘さんの柔軟なアイデアが加わることで、新しい商品が次々と生み出されてきた。これまでに、子どもの食育にも適しただんご粉「デコレーションだんご」、米粉と機能性野菜を配合した「ハイブリッド米粉」、離乳食(前述)、免疫ビタミンを切り口とした「玄米と蓮根の力」などを開発。さらに今回ここに介護食が加わったことにより、赤ちゃんからお年寄りまで網羅する商品ラインナップとなった。

### 合資会社 中村製粉

熊本県菊池郡大津町引水605-1  
 ☎096-293-3173  
 ☎8:00~17:00 休 土曜日、日曜日



上井手の水車を動力に製粉・精米を手がける工場として始まった、創業100余年の会社。大津銘菓・銅銭糖の原料である落雁粉をはじめ、上井粉、だんご粉などを製造。近年はグルテンフリーの離乳食や介護食を開発するなど、新しい価値の創出に力を入れている。

# 大津地蔵祭実行委員会委員長あいさつ

## 8月23日(水)・24日(木)、令和5年度大津地蔵祭の開催決定!!

去る5月1日、令和5年度の第1回地蔵祭実行委員会が開催され、昨年度に引き続き、実行委員会の委員長を仰せつかりました。

本年度は、新型コロナウイルスがインフルエンザと同様第5類に引き下げられ、様々な規制は解除されました。

このことを踏まえ本年度の大津地蔵祭を開催することが実行委員会で決定いたしました。

つきましては開催にあたり、委員長として一言ご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の発生以来、この大津地蔵祭も令和2年度から3

年間、中止を余儀なくされました。この間、町民の皆様には非常に淋しい思いをされておられたかと存じます。私もその1人でございました。昨年度も実は、完全実施に向けて8月寸前まで準備を進めておりましたが、変異株が急速に拡大し、万燈会供養式と花火の打ち上げのみの開催となってしまいました。

今回は、冒頭申し上げましたとおり新型コロナウイルスが収束し、災害や台風などよほどの事がない限り開催ができるものと確信しております。

また、熊本地震以来、主会場を大津中央公園で開催し

ておりましたが、地震前から長年開催されておりました大津町役場周辺と大津商店街の歩行者天国を主会場に準備を進めていくこととなりました。

伝統ある夏の風物詩として親しまれてきたこの祭りをもともと開催されていた場所に移し開催することは、感慨深いものがあります。町民の皆様も同じ思いではないかと存じます。

3年もの間、中止を余儀なくされた分を取り戻したいと実行委員会の全メンバーが一丸となって、子供たちの無病息災、安全祈願にぎわいのある大津の町づくりのため取り組んで行く所存でございます。

させていただきます。

委員の皆様を始め、関係各位におかれましては、資金面を含め何卒、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



地蔵祭実行委員会委員長  
 松永 幸久





## 令和5年度商工会青年部通常総会

青年部は4月26日、ピア・パレスみいけにおいて令和5年度通常総会を開催いたしました。

山下秀貴青年部長が主催者挨拶を行い、部員皆様のご協力のもと、無事に任期を全うすることができたことに感謝の言葉を述べ、青年部活動の意義や目的、今後の青年部事業について熱い思いを伝えられました。議案審議では、慎重に審議が行われ、次の議案が全て承認されました。

- ① 令和4年度事業報告及び収支決算書承認について
- ② 令和5年度事業計画(案)並びに収支予算書(案)の承認について
- ③ 任期満了に伴う役員改選について



### 新部長プロフィール

M・K企画合同会社  
藤原芳彦  
(ふじわらよしひこ)  
昭和61年2月7日生  
(37歳)



今年度大津町商工会青年部の部長に就任いたしました、藤原芳彦と申します。商工会青年部宣言にもあります【かけがえない人たちとかけがえない地域のために】一生懸命活動いたします。よろしくお願いいたします。

## 令和5年度商工会女性部通常総会

女性部は4月25日、ピア・パレスみいけにおいて令和5年度通常総会を開催いたしました。

橋本千春女性部長が主催者挨拶を行い、令和4年度は部員皆様のご協力のもと、計画通り事業を終了したことに感謝されるとともに、令和5年度も積極的に事業活動に取り組んで行くことを表明されました。

議案審議では、慎重に審議が行われ、次の議案が全て承認されました。

- ① 令和4年度事業報告及び収支決算書、貸借対照表の承認について
- ② 令和5年度事業計画(案)並びに収支予算書(案)の承認について
- ③ 任期満了に伴う役員改選について  
※役員改選では橋本千春部長が再任されました。



## 令和5年度通常総会を開催し、全議案承認いただきました

本会では去る5月24日、エアポートホテル熊本において令和5年度通常総会を開催しました。大津町の金田英樹町長を始め多数のご来賓にご臨席いただき開催することができました。なお、総会終了後、ご来賓並びに会員の親睦を深めるため交流会も開催し、盛会裏に終了することができました。



主催者を代表して松永幸久会長が挨拶を行い「商工会は会員のために、商工会に加入してよかったと思われることをモットーに、コロナ禍でもやれることはなんでもやるとして令和4年度の事業に取り組んできた。令和5年度も同じ思いで、全力で会員支援に取り組んでいきたい。」と今後の活動方針を示しました。議案審議に移り、次の6議案につきまして審議・承認いただきました。

- ① 令和4年度事業報告及び収支決算書並びに貸借対照表、財産目録の承認について
- ② 商工会館移転並びに移転に伴う運営引当金取崩しについて
- ③ 令和5年度事業計画(案)並びに収支予算書(案)の承認について
- ④ 予算の一部更正を理事会に一任することの承認について
- ⑤ 諸規約(手数料徴収規約・記帳事務委託規約)の一部改正について
- ⑥ 理事の辞任に伴う補充選任について

第2号議案では、利便性と大津町との密接な連携強化を図ることを目的として大津町所有の旧大津町地域包括支援センターに商工会館を移転することが承認可決されました。

なお、現会館は、役員会や各種会議、講習会、研修会の会場として利用することとなります。また、令和5年度事業計画では、新しい取り組みとして、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活ができる町づくりを目的として大津町と協定を結び、「高齢者見守りネットワーク事業」を実施することが承認可決されました。会員皆様のご協力をお願いします。第6号議案では、青年部長として商工会の理事に就任されていた山下秀貴氏が青年部長の任期満了に伴い退任され、新しくM・K企画合同会社の藤原芳彦氏が青年部長に就任されました。これを受けて商工会の理事に藤原氏を選任することが上程され承認可決されました。



◆ 商工会 ◆  
トピックス  
商工会の活動のアレコレ、お伝えします!



# JUMP UP!

with 商工会

商工会と企業さんの歩みをインタビュー!  
今回は、熱き思いで事業に乗り出した  
ボクシングジム「WIZARD OF OZU」さんです。

## WIZARD OF OZU BOXING



代表の竹中良さん

with SHOKOKAI

### 今回のMISSION > 起業創業事業費補助金

#### チャンピオンが指導するボクシングジム 「WIZARD OF OZU」

炭火焼かやくや(合資会社竹中本店)の隣にあるボクシングジム。代表の竹中良さんは元OPBF東洋太平洋フェザー級王者、同王座で3度防衛を果たした実力者です。

2019年の引退後、大津町に帰郷。家業である肉の卸売業を手伝うかわら、倉庫の一角を利用してパーソナルジムの立ち上げました。

2022年夏にはジムの体制強化を図り、「WIZARD OF OZU(ウィザードオブオオツ)」として本格オープン。生徒はキッズから社会人まで30人を超えました。「キッズにはまず体を動かす楽しさを、上級になるにつれて心・技・体を整え、鍛える大切さを伝えていけたらと思っています」。

そして何より、自身を超えるプロボクサーを輩出することが夢。「僕が届かなかった世界チャンピオン。その高みを、今度は指導者として追いかけていけたいですね」

#### 町の[起業創業事業費補助金]を利用 商工会との連携がカギに

ジムの本格オープンにあたり、資金確保に悩んでいた竹中さん。当初は、家業の竹中本店と一体で事業再構築補助金に応募しましたが、用途に制限が多いことなどから利用を断念。大津町独自の[起業創業事業費補助金]に切り替え、申請し直すことにしました。

この柔軟な方針転換ができたのは、商工会担当者との連携があったから。もともと事業再構築補助金への応募に向け、綿密に打ち合わせを重ねていたことが奏功しました。

現在、ジムと家業をともに発展させたいと模索中。

「ボクシングと焼肉(広い意味ではスポーツと食)はとても相性がいい。双方を繋ぎ、いい循環を作れたらと。それにはやはり商工会のアドバイスが欠かせません」と信頼を寄せています。

#### 商工会青年部のつながりを活かしながら ボクシングで地元へ恩返し

引退後のフィールドとして、迷わず地元・大津町を選んだ竹中さん。「これまでの人脈を活かし、現役ボクサーを呼んで試合を開催したり、合宿を誘致したりと、ボクシングを通じて地元へ恩返ししたいと思っています」。

商工会青年部に入り、その思いは強まる一方です。「ボクシングは個人競技と思われがちですが、セコンドや所属ジム、応援して下さる方々があってこそ。チームワークの重要性は強く理解してきたつもりです。青年部の先輩方の知恵や力を借りながら、一緒に町を盛り上げていきたいと思っています」。

この夏の高校総体ではクラブ生8名(ボクシング7名・日本拳法1名)が出場予定。指導にもいっそう熱が入ります。竹中さんのボクシング人生第二章は始まったばかりです。

#### 担当者より

[経営指導員]の松本です。竹中様は、創業のご相談で商工会にお越しいただきました。プロボクシングの元東洋太平洋フェザー級王者であり、引退をきっかけに、ボクシングの素晴らしさを多くの人に広めていきたい、とボクシング教室の開業を決意。竹中さんの熱い思いを実現するため、創業に向けて、何度も面談を重ね、創業計画書を策定。事業計画をもとに、補助金や融資のご支援もさせて頂きました。創業後は、商工会青年部にもご加入頂き地域振興活動にも積極的に取り組んでおられます。商工会としても、更なる飛躍を期待し、今後も伴走的にサポートしていきたいと考えております。

## HOT NEWS!!

### インボイスの個別相談会を開催します!

令和5年10月より開始される消費税インボイス制度について、事業者の皆様へ理解を深めることを目的とし、個別相談会を開催します。

個別相談会には、税理士の先生にお越しいただきます。インボイス制度についてご相談されたい方はぜひご活用ください。相談時間は1事業者60分まででお願いします。相談希望者が多い場合は30分になる場合もございますので、ご了承ください。

相談をご希望の方は、お早めに商工会までご連絡ください。

開催日 7月11日(火) 9:00~16:00  
11日分は定員に達しました  
8月 3日(木) 9:00~16:00

### 「小規模事業者持続化補助金」で販路開拓!

#### 小規模事業者持続化補助金の 公募が開始されております。

小規模事業者持続化補助金は、小規模事業者が自社の経営を見直し、自らが持続的な経営に向けた経営計画を作成したうえで販路開拓や生産性向上の取組を支援する制度です。

販路開拓等の取組の経費の一部を補助することにより、地域の雇用や産業を支える小規模事業者等の生産性向上と持続的発展を図ることを目的としています。

詳細は、全国商工会連合会または熊本県商工会連合会のホームページをご参照ください。商工会でも申請サポートを行っておりますので、申請をご検討の方はお早めにご相談ください。

会員の皆様へのお役立ち情報や、  
商工会のホットな話題をお届けします!

### 生産性向上 業務効率化(DX入門編)

#### 「生産性向上 業務効率化 (DX入門編)」をテーマに 講習会を開催します!

デジタル技術が進み、社会においてもデジタルの活用が推進されております。そのような中で、DXに向けた取り組みを中小企業診断士、ITコーディネーターである講師の方にお越しいただき、講習会を開催いたします。講義内容は、DXの基礎や「DX(デジタルツール導入)の進め方」「中小企業のDX事例」等を予定しております。DXの基礎からご説明いたしますので、お気軽にご参加ください。

講習会・個別相談会への参加をご希望の方は、商工会までご連絡ください。

開催日 9月26日(火)  
・講習会 13:00~16:00  
・個別相談会 16:00~17:00

### 商工会会員の皆様のための共済制度のご案内です!

#### 「ふれんど共済」は、 傷害等による補償の共済です。

新プラン追加!「ふれんど2100(月額掛金2,100円)」登場。「ふれんど1800」に個人賠償保険をつけ、熊本県においても義務化されている「自転車保険」にも適用したプラン。加入申し込み年齢も6歳から85歳未満(補償満了は90歳)とさらに幅広く対応(ただし、年齢により補償内容は変更になります)。

共済制度を詳しくお聞きしたいとお考えの事業所の皆様、ぜひ商工会までお問い合わせください。担当職員が懇切丁寧にご説明させていただきます。